殺虫殺菌剤
脂肪酸グリセリド乳剤

サンクリスタル®乳剤

農林水産省登録　第20316号
性状：淡黄色澄明可乳化油状液体
毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称）
危険物：第四類第四石油類
有効年限：5年
包装：500mℓ×20（全国）
　　1ℓ×12（販売エリアが限定されている場合があります）

有効成分：脂肪酸グリセリド・・・・・90.0%

殺虫剤分類	ー
殺菌剤分類	NC

サンクリスタル®はサンケイ化学(株)の登録商標です。

特長

○野菜類のハダニ類、アブラムシ類やコナジラミ類に対して気門封鎖等により効果を示します。また、うどんこ病に対しても菌糸の伸長抑制効果等により効果を発揮します。
○薬剤耐性うどんこ病菌、薬剤抵抗性ハダニ類やアブラムシ類にも有効です。
○有効成分は植物油脂で安全性が高いため収穫前日まで使用でき、使用回数の制限もありません。
○ミツバチ・マルハナバチに対する安全性が高く、天敵の活動にも影響が少ない薬剤です。
○有機農産物の生産にも使用できます。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール当り使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを含む農薬の総使用回数
りんご ぶどう いちじく	ハダニ類	600倍	200～700ℓ	収穫前日まで	ー	散布	ー
かんきつ	ミカンキジラミ	600倍	200～700ℓ	収穫前日まで	ー	散布	ー
野菜類（なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く）	アブラムシ類 コナジラミ類	300倍	150～500ℓ	収穫前日まで	ー	散布	ー
	ハダニ類 うどんこ病	300～600倍					
なす	アブラムシ類 コナジラミ類	300倍	150～500ℓ	収穫前日まで	ー	散布	ー
	チャノホコリダニ ハダニ類 うどんこ病	300～600倍					
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類	300倍	150～500ℓ	収穫前日まで	ー	散布	ー
	トマトサビダニ ハダニ類 うどんこ病	300～600倍					
しゅんぎく	アブラムシ類 コナジラミ類 ハクサイダニ	300倍	150～500ℓ	収穫前日まで	ー	散布	ー
	ハダニ類 うどんこ病	300～600倍					
茶	チャノナガサビダニ カンザワハダニ チャノホソガ	300～600倍	150～500ℓ	摘採前日まで	ー	散布	ー

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール当り使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを含む農薬の総使用回数
げっきつ	ミカンキジラミ	600倍	200～700ℓ	ー	ー	散布	ー
花き類･観葉植物	ハダニ類 うどんこ病	600倍	150～500ℓ	ー	ー	散布	ー

使用上の注意事項

●散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
●希釈倍数を遵守し、葉裏等に散布むらを生じないように丁寧に散布してください。
●高温時には葉に薬害を生じることがあるので、施設では温度管理に十分注意してください。
●トリアジン水和剤、スルフェン酸系水和剤、キャプタン水和剤およびストロビルリン系薬剤との同時施用及び近接散布は、薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
●害虫に対する防除では、多発生時に効果を高める為に、数日間隔で連続散布してください。
●なす、ピーマン、はくさい、チンゲンサイ等に使用する場合、幼苗期には葉先枯れを生じることがあるので使用をさけてください。
●花き類・観葉植物に使用する場合は、品種、栽培条件等により花弁、苞、葉に薬害を生じる場合があるので、事前に安全を確認して使用してください。特に結蕾期以降の散布は注意してください。
●かんきつに使用する場合は下記の注意事項を守ってください。
　○品種、使用時期等によっては果実に薬害を生じるおそれがあるので、事前に安全を確認して使用してください。また樹勢が弱っている場合には散布しないでください。
　○ジチアノン剤との混用並びに近接散布は果実に薬害を生じるのでさけてください。
●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

●本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
●本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
●街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

保管に関する注意事項

●火気や直射日光をさけ、食品と区別して、子供の手のとどかない場所に密栓して保管してください。